

# 腎生検で診断の得られた希少 6 腎疾患の 臨床像と病理学的特徴の検討に関する研究

## 1. 研究の対象

腎疾患のために、1991 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに当院で腎生検組織診断を行い、「IgA 沈着を伴う膜性腎症」または「抗リン脂質抗体症候群」と診断された方。

## 2. 研究目的・方法

希少 6 腎疾患 {(Castleman 病・クドウ深瀬症候群・TAFRO 症候群、原線維性糸球体腎炎・イムノタクトイド糸球体症・アミロイドーシス、IgA 沈着に伴う膜性腎症、抗リン脂質抗体症候群、クリオグロブリン血症性糸球体腎炎、Light chain proximal tubulopathy)以下、希少 6 腎疾患という} は症例数が少ないことから、病気の経過や検査データと腎臓の組織学的な特徴との関連が明らかになっていません。この研究では、国内で腎生検を行っている施設が希少疾患を持ち寄ることで、それぞれの疾患の特徴を病理学的に解析し、臨床所見との関連を明らかにすることを目的としています。

日本医科大学が主な研究機関である多施設共同研究に参加します。希少 6 疾患それぞれで研究グループが構成され、当院では「IgA 沈着に伴う膜性腎症」および「抗リン脂質抗体症候群」を検討するグループに参加します。そのため、当院で腎生検組織診断を行い、上記 2 疾患と診断された患者さんを対象として、臨床データや腎生検で採取された残余検体を用いて解析を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

提供を開始する予定日：研究実施許可日から

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる試料：腎生検で診断のために採取された腎組織の残余検体

研究に用いる情報：病歴、治療歴、腎生検時の血液検査データ・

尿検査データ、年齢、性別、腎病理組織診断名、腎病理組織所見

#### 4. 外部への試料・情報の提供

試料(腎生検サンプルの一部)と情報は、日本医科大学・解析人体病理学講座に郵送にて個人が特定されないように加工された状態で提供されます。試料・情報は、研究責任者(日本医科大学 解析人体病理学 清水章)が講座内の研究室で管理し、研究の終了について報告された日から5年を経過した日、または当該研究の結果の最終公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、保管されます。保管期間終了後は、紙資料はシュレッダー処理、電子媒体に保存したものは電子的に完全に破壊されます。分析後の試料は医療廃棄物として適切に廃棄されます。また対応表は当科の研究責任者が保管・管理します。

#### 5. 研究組織

(研究代表者)

日本医科大学 附属病院病理診断科/解析人体病理学 大学院教授 清水 章

(共同研究機関)

下記、別紙に記載しております。

(研究協力機関)

秋田大学大学院医学系研究科 血液腎臓膠原病内科学講座 助教 齋藤 雅也を含む、  
日本腎病理協会認定施設

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

010-8543 秋田市本道 1-1-1

研究責任者 秋田大学大学院医学系研究科 血液腎臓膠原病内科学講座 齋藤 雅也

電話 018-884-6116

## 別紙

### 【共同研究機関】

市立大津市民病院（益澤尚子）、KKR 札幌医療センター（柳内充）、NPO 法人北海道腎病理センター（小川弥生）、横浜市立大学附属市民総合医療センター（大谷方子）、岩手県立中央病院（相馬淳）、亀田総合病院（鈴木智）、京都第一赤十字病院（樋野陽子、稲森理）、釧路赤十字病院（立野正敏）、慶應義塾大学（畔上達彦、橋口明典）、香川大学医学部附属病院（伊吹英美）、埼玉県済生会川口総合病院（佐藤英章）、札幌医科大学（後町結、田中希尚）、山口病理組織研究所（山口裕）、北海道大学（岩崎沙理）、市立札幌病院（辻隆裕、島本真実子）、順天堂大学（佐伯春美、富田茂樹）、昭和大学（康德東）、信州大学（江原孝史）、新潟大学（今井直史、須藤真則）、神戸市立医療センター中央市民病院（原重雄）、神戸大学附属病院（兵頭俊紀）、聖マリアンナ医科大学（市川大介）、大阪大学（難波倫子）、筑波大学（川西邦夫）、中部ろうさい病院（猪飼浩樹）、田附興風会医学研究所北野病院（遠藤知美、武曾恵理）、神戸市立西神戸医療センター（垣田浩子）、東海大学（小泉賢洋）、東京慈恵会医科大学（城謙輔）、東京女子医科大学（種田積子）、東京都立小児総合医療センター（松岡健太郎）、東北医科薬科大学病院（湯村和子）、福岡大学（上杉憲子）、①公益財団法人湯浅報恩会寿泉堂総合病院・②福島県立医科大学（田中端子）、生寿会かわな病院（大塚康洋）、名古屋第二赤十字病院（武田朝美）、獨協医科大学（小野祐子）、獨協医科大学埼玉医療センター（上田善彦、藤井晶子）、産業医科大学（多和田彩）、浜松医科大学（大橋温）、京都府立医科大学附属病院（渡邊仁）、板橋中央総合病院（金子修三）、日本医科大学付属病院（堂本裕加子）、長崎大学医学部（牟田久美子）